

平成26年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年2月7日

上場会社名 株式会社前田製作所 上場取引所 東  
 コード番号 6281 URL http://www.maesei.co.jp  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 塩入 正章  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役常務執行役員 経営管理本部長 (氏名) 高木 文雄 (TEL) (026) 292-2225  
 四半期報告書提出予定日 平成26年2月7日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第3四半期の連結業績(平成25年4月1日~平成25年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第3四半期	22,682	26.9	1,005	191.5	1,011	194.4	796	159.8
25年3月期第3四半期	17,878	5.9	345	35.9	343	38.7	306	79.5

(注) 包括利益 26年3月期第3四半期 830百万円(270.3%) 25年3月期第3四半期 224百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第3四半期	49.57	—
25年3月期第3四半期	19.07	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年3月期第3四半期	25,764	5,762	22.4
25年3月期	22,296	5,030	22.6

(参考) 自己資本 26年3月期第3四半期 5,762百万円 25年3月期 5,030百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	0.00	—	6.0	6.0
26年3月期	—	0.00	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	5.0	5.0

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日~平成26年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	28,000	10.8	940	45.2	900	42.1	650	17.1	40.46

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無  
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 一社 (社名) 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	26年3月期3Q	16,100,000株	25年3月期	16,100,000株
② 期末自己株式数	26年3月期3Q	46,969株	25年3月期	36,911株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	26年3月期3Q	16,057,536株	25年3月期3Q	16,063,803株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外ではありますが、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続は終了しております。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する資料」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における日本経済は、政府による経済・金融政策の効果により、景気は緩やかな回復基調となりました。しかしながら、海外経済の減速に対する懸念や、消費税増税を控えていることから依然として先行き不透明な状況が続いております。

当社グループの主要顧客である建設業界は、受注は増加したものの建設資材価格や労務費高騰の影響を受け、厳しい状況で推移いたしました。

このような経営環境のもと、当社グループは中期3ヶ年経営計画の初年度である当第3四半期連結累計期間において、顧客志向に基づくマーケティング、サービスへの取り組みにより、ビジネスモデルの変革とコアビジネス強化を推進し、マーケットシェアの向上に取り組んでまいりました。その結果、当第3四半期連結累計期間の連結売上高は、前年同期比26.9%増加の22,682百万円余、損益につきましては、連結営業利益は前年同期比191.5%増加の1,005百万円余、連結経常利益は前年同期比194.4%増加の1,011百万円余、連結四半期純利益は前年同期比159.8%増加の796百万円余となりました。

なお、当第3四半期連結累計期間のセグメント別売上高の概要は、次のとおりであります。

#### 建設機械関連事業

建設機械関連事業の売上高は、前年同期比27.5%増加の15,340百万円余となりました。

建設機械関連商品は、四次排ガス規制前の駆け込み需要により建設機械の新車需要が伸長したことから、前年同期比48.5%増加の8,655百万円余、建設機械関連レンタルは、貸与資産を増強したことから、同12.1%増加の2,951百万円余となりました。また、建設機械関連サービスは、前年同期比4.5%増加の3,734百万円余となりました。

#### 産業・鉄構機械等関連事業

産業・鉄構機械等関連事業の売上高は、前年同期比31.4%増加の5,861百万円余となりました。

産業機械関連製品は、主力自社商品である「かにクレーン」の販売が前年同期比1.2%の減少となったものの、「クローラクレーン」の販売が四次排ガス規制前の駆け込み需要により同120.7%増加したことから、全体では同51.5%増加の3,054百万円余となりました。また、産業機械関連商品は前年同期比18.4%減少の574百万円余となりました。

鉄構機械関連製品においては、前年同期比34.3%増加の1,250百万円余となりました。また、産業機械関連その他売上は、前年同期比21.3%増加の982百万円余となりました。

#### 介護用品関連事業

介護用品関連事業の売上高は、マーケットシェアの向上に取り組んだことにより、前年同期比5.2%増加の823百万円余となりました。

#### その他

その他の事業の売上高は、前年同期比9.1%増加の655百万円余となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における流動資産は、前連結会計年度末に比べ2,627百万円余増加し13,545百万円余となりました。これは主に、現金及び預金が832百万円余、受取手形及び売掛金が933百万円余、たな卸資産が558百万円余増加したことによるものであります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べ840百万円余増加し12,218百万円余となりました。これは主に、貸与資産等の有形固定資産が増加したことによるものであります。

これにより、総資産は、前連結会計年度末に比べ3,467百万円余増加し25,764百万円余となりました。

当第3四半期連結会計期間末における流動負債は、前連結会計年度末に比べ2,440百万円余増加し15,096百万円余となりました。これは主に、買掛金が増加したことによるものであります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べ295百万円余増加し4,905百万円余となりました。これは主に、長期借入金が増加したものの、リース債務が348百万円余増加したことによるものであります。

これにより、負債合計は、前連結会計年度末に比べ2,736百万円余増加し20,001百万円余となりました。

当第3四半期連結会計期間末における純資産合計は、前連結会計年度末に比べ731百万円余増加し5,762百万円余となりました。これは、四半期純利益を計上したことにより利益剰余金が増加したことによるものであります。

この結果、当第3四半期連結会計期間末の自己資本比率は22.4%(前連結会計年度末は22.6%)となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成26年3月期の連結業績予想につきましては、平成25年11月12日に公表いたしました通期の連結利益予想を当第3四半期連結累計期間で上回っておりますが、今後は建設機械関連事業における建設機械関連商品並びに産業・鉄構機械等関連事業における産業機械関連製品「クローラクレーン」の四次排ガス規制前の駆け込み需要の獲得が落ち着き、売上高の増加に伴う利益の増加に繋がらない経営環境と予測しております。

また、第4四半期会計期間中に新製品開発等による費用を見込んでいることから、現時点におきましては平成25年11月12日公表の連結業績予想から変更しておりません。

なお、業績予想を見直す必要性が生じた場合は、速やかにお知らせいたします。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	2,161,493	2,993,546
受取手形及び売掛金	5,833,513	6,767,182
たな卸資産	2,287,955	2,846,894
未収入金	687,115	924,854
繰延税金資産	8,773	6,457
その他	48,225	131,298
貸倒引当金	△108,958	△124,662
流動資産合計	10,918,116	13,545,570
固定資産		
有形固定資産		
貸与資産	11,288,474	12,599,824
減価償却累計額	△7,382,714	△8,097,299
貸与資産(純額)	3,905,760	4,502,524
建物及び構築物	7,658,135	7,651,685
減価償却累計額	△5,604,442	△5,697,601
建物及び構築物(純額)	2,053,693	1,954,084
機械装置及び運搬具	1,925,740	1,975,550
減価償却累計額	△1,574,884	△1,603,783
機械装置及び運搬具(純額)	350,855	371,767
土地	2,755,337	2,734,041
リース資産	987,109	801,699
減価償却累計額	△599,312	△134,031
リース資産(純額)	387,796	667,667
その他	630,368	650,914
減価償却累計額	△562,952	△579,061
その他(純額)	67,415	71,852
有形固定資産合計	9,520,859	10,301,937
無形固定資産		
借地権	41,148	41,148
ソフトウェア	9,729	10,247
その他	287	266
無形固定資産合計	51,164	51,662
投資その他の資産		
投資有価証券	1,674,294	1,735,067
その他	218,024	216,604
貸倒引当金	△86,222	△86,747
投資その他の資産合計	1,806,096	1,864,925
固定資産合計	11,378,120	12,218,525
資産合計	22,296,237	25,764,096

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	6,067,041	8,376,852
短期借入金	4,937,092	5,248,346
リース債務	181,223	102,084
未払法人税等	73,960	147,827
役員賞与引当金	15,000	—
賞与引当金	271,430	172,255
その他	1,109,662	1,048,712
流動負債合計	12,655,410	15,096,077
固定負債		
長期借入金	875,000	728,290
リース債務	239,282	587,497
繰延税金負債	339,436	353,653
退職給付引当金	2,404,500	2,356,296
その他	751,647	879,857
固定負債合計	4,609,866	4,905,595
負債合計	17,265,277	20,001,672
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	3,160,000	3,160,000
資本剰余金	100,000	100,000
利益剰余金	1,148,612	1,848,265
自己株式	△11,323	△13,933
株主資本合計	4,397,288	5,094,332
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	633,671	668,091
その他の包括利益累計額合計	633,671	668,091
純資産合計	5,030,959	5,762,423
負債純資産合計	22,296,237	25,764,096

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 四半期連結損益計算書  
 第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)
売上高	17,878,925	22,682,430
売上原価	14,577,435	18,619,225
売上総利益	3,301,490	4,063,205
販売費及び一般管理費	2,956,487	3,057,648
営業利益	345,003	1,005,556
営業外収益		
受取利息	3,847	4,776
受取配当金	35,132	40,754
為替差益	6,491	12,483
不動産賃貸料	8,039	10,058
その他	21,955	23,101
営業外収益合計	75,466	91,174
営業外費用		
支払利息	60,407	59,169
手形売却損	9,332	14,415
その他	7,182	11,851
営業外費用合計	76,922	85,437
経常利益	343,546	1,011,294
特別損失		
固定資産売却損	—	2,894
固定資産除却損	5,946	7,694
減損損失	864	1,001
投資有価証券評価損	2,539	—
特別損失合計	9,351	11,590
税金等調整前四半期純利益	334,195	999,703
法人税、住民税及び事業税	27,915	200,686
法人税等調整額	△126	2,985
法人税等合計	27,789	203,672
少数株主損益調整前四半期純利益	306,405	796,031
四半期純利益	306,405	796,031

四半期連結包括利益計算書  
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	306,405	796,031
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△82,120	34,420
その他の包括利益合計	△82,120	34,420
四半期包括利益	224,285	830,451
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	224,285	830,451
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第3四半期連結累計期間(自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連 結損益計 算書計上 額(注) 3
	建設機械 関連事業	産業・鉄 構機械等 関連事業	介護用品 関連事業	計				
売上高								
外部顧客への売上高	12,034,537	4,460,710	782,696	17,277,944	600,981	17,878,925	—	17,878,925
セグメント間の内部 売上高又は振替高	49,320	213,953	—	263,273	269,815	533,089	△533,089	—
計	12,083,857	4,674,663	782,696	17,541,218	870,797	18,412,015	△533,089	17,878,925
セグメント利益又は 損失(△)	727,991	△4,843	64,922	788,070	△32,008	756,062	△411,059	345,003

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、自動車販売、車検・整備、シリンダー製造・販売事業等を含んでおります。

2 セグメント利益又は損失(△)の調整額△411,059千円には、連結消去に伴う調整額△10,244千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△400,814千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費及び試験研究費であります。

3 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				その他	全社・消去	合計
	建設機械 関連事業	産業・鉄構機 械等関連事業	介護用品 関連事業	計			
減損損失	—	—	—	—	—	864	864

Ⅱ 当第3四半期連結累計期間(自 平成25年4月1日 至 平成25年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連 結損益計 算書計上 額(注) 3
	建設機械 関連事業	産業・鉄 構機械等 関連事業	介護用品 関連事業	計				
売上高								
外部顧客への売上高	15,340,893	5,861,872	823,754	22,026,520	655,910	22,682,430	—	22,682,430
セグメント間の内部 売上高又は振替高	19,971	264,620	473	285,065	295,213	580,279	△580,279	—
計	15,360,865	6,126,493	824,227	22,311,586	951,124	23,262,710	△580,279	22,682,430
セグメント利益又は 損失(△)	1,142,999	305,370	80,321	1,528,691	△24,769	1,503,922	△498,365	1,005,556

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、自動車販売、車検・整備、シリンダー製造・販売事業等を含んでおります。

2 セグメント利益又は損失(△)の調整額△498,365千円には、連結消去に伴う調整額△25,824千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△472,541千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費及び試験研究費であります。

3 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				その他	全社・消去	合計
	建設機械 関連事業	産業・鉄構機 械等関連事業	介護用品 関連事業	計			
減損損失	—	—	—	—	—	1,001	1,001